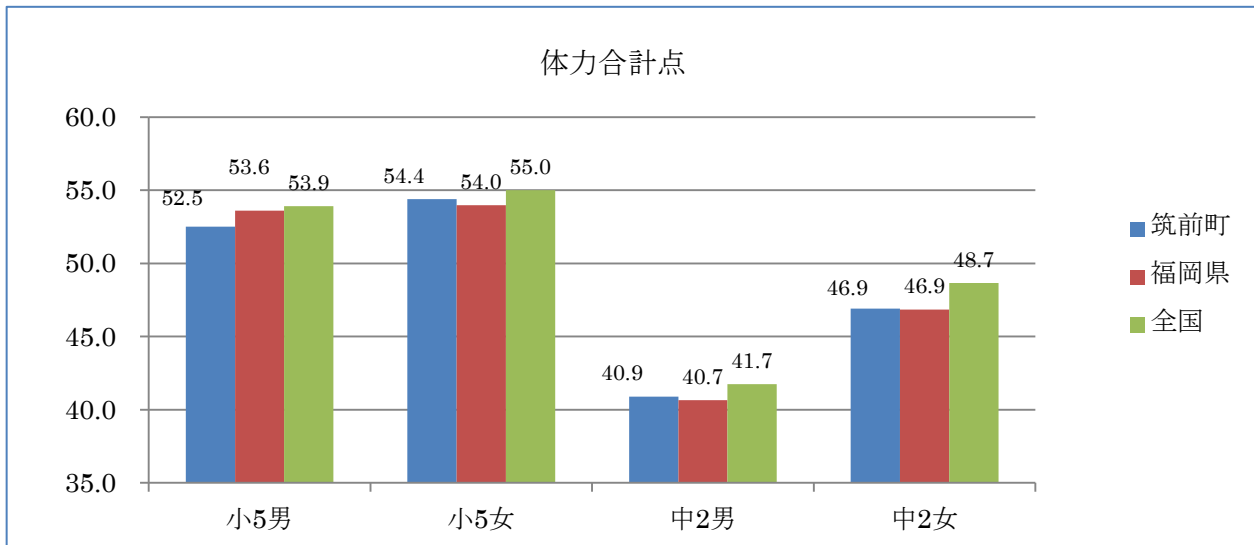


平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

体力合計点



※体力合計点とは、種目ごとの測定値を10点満点で換算し、計8種目の80点満点での一人一人の体力合計点から平均値を算出したもの。（小学校男・女、中学校男・女でそれぞれ換算規準が異なる。）

※種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、シャトルラン、50m走、立幅跳び、ボール投

全体

○平成26年度の体力合計点は、小学校女子、中学校男子、中学校女子は県の平均値を上回っている。

種目別

○小学校男子は、握力、上体起こし、反復横とび、シャトルラン、立幅跳び、ボール投げにおいては全国平均と同じ段階にある。長座体前屈、50m走に課題がある。

○小学校女子は、立幅跳びは、全国を超える段階にある。それ以外の種目は全国と同じ段階にある。

○中学校男子は、握力、長座体前屈、反復横とび、シャトルラン、50m走、立幅跳び、ボール投げにおいては全国平均と同じ段階にある。上体起こしに課題がある。

○中学校女子は、握力、立ち幅跳びは全国平均を超えている。反復横とび、シャトルラン、は全国平均と同じ段階にある。上体そらし、長座体前屈、50m走、ボール投げに課題がある。

○経年変化については、小学校女子、中学校男子が上昇の傾向にある。